

第 15 回 議会改革調査検討特別委員会記録

令和元年 9 月 27 日(金)
予算決算終了後
11 時 48 分～12 時 52 分
第 4 委員会室

【出席者】 西田委員長 牛尾副委員長 西川委員 村武委員 柳楽委員 小川委員
野藤委員 笹田委員 ~~布施委員~~ 道下委員 田畑委員 澁谷委員

【議長団・委員外議員】

【事務局】 ~~古森局長~~ 篠原書記 新開書記

議題

1 行政視察を終えて

(1) 会派代表質問のあり方について（福知山市議会の事例から）

資料 1

(2) 自由討議について（福知山市議会、三次市議会の事例から）

資料 2-1

資料 2-2

資料 3

資料 4

2 その他

○次回開催 月 日 () 時 分 第 4 委員会室

【詳細は会議録のとおり】

(開議 11時48分)

【会議録】

西田委員長

ただ今から議会改革調査検討特別委員会を始める。今日の議題は2つとその他。

丁度ひと月前に福知山市議会と三次市議会を視察し、その時にも話したように、なるべく間を置かずに9月会期中に特別委員会を開いて、少しでも前進させたい思いから、今日の会議を開かせてもらった。率直に皆さんの視察の感想、あるいは気づいたこと、浜田市議会にどうしたら活かせるか、そういった前向きな意見を出していただいて。結論を急ぐ気はないが一歩でも進めたいのでよろしく願います。

議題1 行政視察を終えて

(1) 会派代表質問のあり方について(福知山市議会の事例から)

西田委員長

今日の資料を見ながら進めたい。最初に資料1の説明を次長から願います。

篠原次長

(以下、資料1をもとに説明)

西田委員長

福知山市議会視察の夜も、皆さんから前向きな意見が出た。しかしながらという問題点もある。委員の皆さん色々なことを感じられたと思う。福知山と浜田を比べてのご意見でも、どんなご意見でも結構なので出していただきたい。ざっくばらんに意見を出していただこうか。笹田委員。

笹田委員

会派に入っていない人の意見も入れる。一般質問を残してもらわないと失礼かなと感じる。ただ、質問の調整は非常に良いと思うし、市民に分かりやすく一問一答にするのも非常に良いと思うので、それは取り入れた方が良く個人的に思う。

篠原次長

補足の説明を。予算審査委員会で総括質疑ができると申し上げた。予算審査委員会では会派人数によって時間が違うことも申し上げたが、この場合は持ち時間内で交代できると聞いている。

西田委員長

牛尾副委員長。

牛尾副委員長

代表質問だけは、例えば会派代表者会議を作って一問一答方式で事前に調整すべきだと。今までずっと懸案事項だったからこれで良いと思う。予算質疑を持ち時間にすると、確かに議会運営の効率化はあるが、議員がそれぞれ質問する訓練も含め、議員の力を高めるためには、ある程度時間がかかっても費やすべきだと思う。

また、代表質問した人は一般質問できないけど、他の方は一般質問ができるようにしないと今のやり方で浜田市議会は別に問題無い。ただ代表質問の内容が重なることをどうしようかということはずっと引っ張ってきたので、その部分だけでも手を入れると相当すっきりするのではと思う。

西田委員長

澁谷委員。

澁谷委員

福知山市議会は一般質問よりも予算審査にウェイトを置いている。こ

れが年度一番の重要案件なので、それに集中してもらうために代表質問をしているのだという印象を持った。予算審査に対して全議員が集中して取り組んでいく気持ちがあれば、議会の活性化になると思う。予算質疑するより一般質問の方がはるかに簡単。予算は非常に守備範囲が広いのでそれを勉強していこうと思うと相当なエネルギーがいる。

あと、代表質問をやって一般質問。代表質問を一問一答にすると一般質問と全く違いが出ない気がして。代表質問をする時に会派に割り当てて、8人会派は4人できるとか、6人会派は3人代表質問ができて、無会派の方もできるということにしないと、なかなか代表質問だけというわけにいかないだろう。

今の代表質問は施政方針を基にするので皆同じ質問になっている。これは本当にまずいと思う。先ほどお話があったように相談して区分けしていくとか。代表質問を充実させるなら一般質問をなくして、無会派の人も代表質問ができるとか、そういう妥協案をしていかないと。代表質問をする、一般質問もする、予算審査もするとなると、代表質問と一般質問の区別がつかなくなると思う。

西田委員長

特に3月当初の現状の浜田市議会のあり方がこのままで良いのかとは、誰もが感じている。他に。野藤委員。

野藤委員

澁谷委員が言われたとおりに私も感じた。一問一答にすればかなりメリハリが出るのと、調整をするといっても調整の仕方がなかなか実際にするとなると難しいのだろうと。テクニックの問題だと思うが。

一人でも会派代表質問ができるということなら、施政方針に対する代表質問だけど、ある程度絡めて一般質問的なこともできるのかと思う。

私は予算に集中するという意味で、3月定例会はこれを取り入れた方が良く思う。

西田委員長

浜田市の場合は施政方針に対する会派代表質問、福知山の場合は当初予算に重きをおいて会派代表質問。

篠原次長

本会議は施政方針の質問。

西田委員長

今日は委員の皆さんの意見を色々出してもらい、それをまた調整しながら進めたい。柳楽委員。

柳楽委員

会派代表質問は施政方針に対する質問ということになっている所は、そこに拘らずやった方が良く。福知山で話を聞いている時、代表質問だけやって一般質問なしで、その分予算に力を入れるというのは、研修会に言ってもやはり予算はすごく大事だからここでしっかり質疑することは大事だと聞いてきたので、代表質問と予算に力を入れる方向性で良いのかなと思う。

西田委員長

ただ、先ほども話が出たが無会派の方は何等かの配慮は必要だと思う。バランス良く皆さんの意見が出せるような形にしないといけない。道下委員。

道下委員

代表質問は会派の色を出して代表が徹底的に一問一答方式でやる。そ

の中で仮通告も取って同じような質問に対しては振り分けする、そういう作業もやってみれば良いと思う。

一般質問は残すべきと私は思う。代表質問は代表者が会派の色を出して一問一答方式で徹底的にやる。

西田委員長
田畑委員

田畑委員。

会派代表質問を一問一答方式でやるのも良いと思うが、重複質問は整理整頓が必要だ。それぞれの会派で同じ質問を見直すことで時間短縮になる。会派代表質問をして個人一般質問も継続すべきだと私は思うが、個人一般質問についても重複質問は調整すべき。9月の一般質問も同じ角度から質問される傾向が見受けられたので、そこは事前に調整しないと同じことを何度も聞くのも進歩がないと感じる。

時間は従来通りで良いと思うが、重複質問を下げれば時間はもっと余裕が出ると思うので、無会派の方も発言する機会が持てるだろう。

西田委員長
西川委員

西川委員。

私は今の浜田市議会の3月定例会のあり方で良い。ただ、兼ねてから言っているが会派代表質問が市民にとって分かりにくいという問題があるので、施政方針に拘らず会派の色を出したようなものが出てきて、できれば一問一答で市民に分かりやすいものになれば良い。

個人一般質問の重複の話は、これは個人なので重複したままでも良いと思う。

西田委員長
村武委員

村武委員。

何か変えていこうという時に、今の課題があって、何を変えていきたいのか明確にしていけないといけない。今、色々な課題があるような気がする。もし議論するならそこを再度整理していただいて、それを理解した上で検討していけないといけないと思う。

西田委員長

今は意見を出していただいて、細かい調整はまたしていけないといけない。笹田委員。

笹田委員
西田委員長
小川委員

予算のことを言い忘れていた。予算もそのままが良い。

小川委員。

一括質問・一括答弁は分かりにくいので一問一答方式に切り替えることで改善して欲しいので、是非取り入れていただきたい。重複質問の調整については、出来ればした方が良いとは思いますが、それぞれの会派の思い、同じ項目でも違う切り口からの質問の場合もあるので、どのように調整できるのかは心配。項目は同じでも趣旨は全く違うという可能性もあるので、調整は慎重にした方が良い。

個人一般質問は、問題が集中する所には集中して良いのでは。各々違った着眼点で質問されるので、項目が同じだからといって全く同一の質問とは限らない。個人一般質問はそこまで調整する必要はない。

予算委員会は現在の形で問題ないと思う。

西田委員長

皆さんからご意見をお聞きした。何となく今のままをベースにして会

派代表質問はできるだけ重複質問を調整して、予算委員会については従来どおりで良い、個人一般質問も。ここの参考点というところに集約して進めていかないといけない気がした。

代表質問を一問一答方式にするかしないかもある、持ち時間もある。重複をどう調整するか。その辺を改めて委員会で調整すれば良い気がしたが、いかがだろうか。

(「はい」という声あり)

西田委員長

ではこの件は一応お聞きしたということで、また調整させていただく。

(2) 自由討議について (福知山市議会、三次市議会の事例から)

西田委員長

次長から少し説明を。

篠原次長

(以下、資料 2-1、2-2、3、4 をもとに説明)

西田委員長

浜田市議会は現状、自由討議とは若干違うが政策討論のテーマを上げる作業をしている。三次市議会はどちらかというと常任委員会委員の中で動議を出されて、それを委員長中心に自由討議にかけて、色々諮りながら進めていく格好が主で、それが浜田市議会と違う。

澁谷委員

どんな意見でも良いので何かあれば発言を。澁谷委員。

自由討議は浜田市議会は 1 回もやってないので、議会基本条例にも記載されていないながら。次の年からはスタートしなければいけない。三次のように委員会だけの自由討議ではなく、全議員を巻き込んだ全員協議会等での自由討議の方が良いのだろうと思う。条例提案についても議運で意見が出たように、全議員を囲んでやっていくことでそれぞれの議員が反対意見を理解できるというか、守備範囲が広がる。ただ、やり方が僕も分かっていない。いつ告知して、いつ議員を招集して、いつどのような時間配分でやって。福知山のように予算委員会の中で 7 つも 8 つも項目をやっていたらすごく時間がかかるが、何人かの議論で終わっているのだろう。でも本当なら全議員がテーマの見識を深めるためにやる。やらなければいけないが、やり方は暗中模索のところがある。当然やらなければいけない。

西田委員長

三次市議会は市を二分するような、議員間でも意見が分かれるような大きなテーマ・議題を自由討議でとことんやろうという感じがあった。あれを見て思ったのは、浜田市で言えば例えば歴史資料館のようなテーマだと。浜田市も来月、議員と執行部が意見交換をするが、本当はそれまでに議員間でしっかり議論を練ってから執行部との意見交換に臨んだ方がもっと良いかもしれない。澁谷委員。

澁谷委員

歴史資料館、スポーツ施設の在り方、中心市街地再生、中山間地の問題、色々ある。それを誰が提案して動議するのか。それすら見えてない。

西田委員長

それについては浜田市の要領においては議長。本会議場は。それなりに順序を踏んでできると思う。

牛尾副委員長

基本条例では 11 条の 2 で、本会議でやる場合は事前に議運に持ち寄る

ことになっている。今の中で言えば、例えばあるテーマに賛成・反対がある、銘々で好きな事を言って交わらないわけだ。賛成討論と反対討論でぶつかれば、ある種の結果が出る。かみ合わせれば。身近に例があるのでそれをもう少し工夫すればそういうところに行き着く。そんなに難しいことではない。

澁谷委員
西田委員長

議員それぞれのスキルアップには必ずなる。

資料館にしてもそうだが、各党派の中では色んな議論を戦わせている。議員間でも戦わせている。しかし全体で議論する場がなかった。そういう意味では自由討議は必要だ。

笹田委員

やらなければいけないということはない。必要ならやるべきだということ。ルールだけ参考にして作ってしまえば、浜田市議会なりの方法で必要な時にできる。やるためにルールを作らなければいけないだけなので。ルールをまず作ることが先決だ。

西川委員

自由討議の目的だが、福知山の場合はどちらかと言うと浜田市議会と言う政策討論会のような、議員間合意形成をして政策に反映するような形になっている。浜田市議会と三次は、議員間の理解を深めるとともに説明責任を果たす。三次は市民に十分説明することを目的とすると書いてある。そこが上手く腹入れできない。説明責任とはどういうことか。

牛尾副委員長

条例を作った時の流れからすれば、自分の意見の色々な根拠、そうすることで市民にどのような恩恵があるのか、そういう所まで描いてそういう文言にしたのかと。それは必要だろうなど。

西田委員長
笹田委員

笹田委員。

政策立案は説明しないといけないから書いてあるのだろうが、歴史資料館等は僕らが議案を出すわけではないので議員同士の意見を深めるだけで終わってしまうだろう。政策立案の際に自由討議をした場合に、市民に対して説明責任が発生すると捉えていた。

野藤委員

あまり細かく決めるとそのとおりにやらないといけなくなるのでは。衆議一決を図るのではなく、各々が自分の思いや根拠になるものを述べて、見解を深める場だろうと思う。フリートーク。ルールが決まり過ぎると難しくなると思う。

西田委員長
田畑委員

田畑委員。

詳細にわたって書くと文言にはまってしまっていて自由度が狭まる。理念条例のようにある程度融通が利くようにしておかないと、動けなくなるような文言で作ってもまずい。ある程度柔軟性を持たせた方が良い。

西田委員長
西川委員

西川委員。

浜田市議会のは、文字は多いが緩い。二人の発議でできるとか、結果を政策に反映するとは書いてない。他の所は事前に書面をもって申請するとある。浜田市議会は実現できるような。自由でいいと思う。

西田委員長
澁谷委員

澁谷委員。

多くの議員に、やりながら固めていこうという認識があればすぐでき

る。自由討議も政策討論もそうだが、絶対やらなければならないものではないのでやってない。意識的にやるようにしないとやらないままになる。

西田委員長
牛尾副委員長

牛尾副委員長。

自由討議なので自由に議論を重ねて、その結果を集約しなければいけないわけでもないし、そういう訓練をしながら議員力を高めるといふ所へ行きつくのでは。失敗しても良いから。

西田委員長

ここの委員の皆さんはある程度そういう認識で。もっと肩の力を抜いて必要な時にやれば良いという感じの意見があった。委員外議員の皆さんにも同じ意識を持っていただきながら、できる時に自由討議を進めようというスタンスでも良いかと思う。要領の中身を改めて精査したら良いのかどうかもあるが、できるだけシンプルに、しかしながら決めておくべきルールは押さえた要領にできれば良い。

西田委員長
笹田委員

笹田委員。

第4条は見直した方が良いかもしれない。全員協議会における自由討議は市長その他の執行機関から報告事項後に行うものとする、と決められている。本会議および委員会における自由討議は質疑後か討論前だと決まっている。そうしたらそこでしか出来なくなるので改善したら良い。

西田委員長

要領見直しも含めて押さえるべき点を押さえたシンプルなもの、そういうことも含めてまた検討させていただきたい。それでよろしいか。

(「はい」という声あり)

西田委員長

では議題1の課題については、また次回からの検討項目として進めたい。

議題2 その他

西田委員長
牛尾副委員長

副委員長から。

兼ねてから皆さんから予備知識として動きを報告しているが、現在報酬審議会が開かれており、2回まで済んでいる。報酬審の流れを先に次長から説明していただく。

篠原次長

私が審議会の事務局の一員として、過去2回の会議に出席している。一回目は、8市、山陰12市の報酬比較や類似団体の比較表等が提示され説明があった。二回目は、本格的な議論となったが、私の感触として報酬自体を上げることについては難しい意見が出ており、今回の答申には盛り込まれないと思った。ただ、政務活動費について、議員活動が目に見えてわかりやすいことから上げることが望ましいとの意見が多く出された。中でも個人の広報紙について支給対象としてあげたいとの意見があった。現在そういう状況だ。

牛尾副委員長

実は昨日、報酬審の会長と意見交換させてもらった。議員報酬を上げるのは難しいという前提で言えば、合併時にカットを受け入れて35万円から33万円にしたが、議員も減らしたので復元して欲しいと訴えて2年

前に2万円上げて35万円にしてもらった。その際の議論で、正副委員長を処遇して欲しいという声がずっとあり、今回通年会期導入に合わせた政策討論会の試行もあり、議員拘束の時間がとても増え、特に正副委員長の負荷が増している状況がある。福知山市議会のように委員長も立候補して所信表明すべきだという話もあった。このような事情により正副委員長の報酬を上げていただければと思っている。

基本条例の24条の2項によると、議員報酬を上げることを議会から提案することはできるのだが報酬審があつて難しい。たまたま今、報酬審議会が開かれているので昨日会長に、議員報酬は上がらないにしても正副委員長の処遇を考えてもらえないかと話したら、すぐ報酬審に上げてくれ、こちらで議論するからという話になったので、今日皆さんからご同意いただければ。例えば委員長が1万5千円、副が7,500円程度の処遇改善が望ましいというようなことで良ければ、そういう要望書をまとめて貰えば、議長に上げて議長から審議会に上げてもらうようなことができると思っている。どうも報酬を上げるのは議会費全体にかかっているお金を変えないで上げるということは、要するに議員定数を減らすということ。後半は定数削減を含めて議論しなければいけないが、この任期いっぱいには正副委員長の処遇くらい何とかお願いしたい。委員長には所信表明をしてもらってその役目を果たしてもらおうことが、議会活性化にも繋がるのでは。もし賛成が得られればまとめさせていただき、議長団に申入れさせてもらえれば、今の報酬審議会でも議会要望を議論していただけることになっている。あくまで皆さんの同意があれば。

今日突然言っただけで今日まとめて欲しいというのは大変申し訳ないが、日程が詰まっているので間に合わせたい。

ちなみに現在、常任委員会が6つ、特別委員会が3つあるので正副委員長の処遇は18人できることになる。全体の議員が24名で、正副議長と監査を引いて21名、そのうち18名がこれで処遇改善にはなる。

西田委員長
笹田委員

笹田委員。

話は分かったが、今、委員長・副委員長を兼務しておられる方をどうするかと、うちの委員会の判断だけで報酬審にお願いしても良いのか、議運を通さないのはどうか。

西田委員長
西川委員

西川委員。

賛成。報酬審に出す時は他の議会がどうなっているかのデータも併せて出された方が向こうも審議しやすいかと思う。

西田委員長
澁谷委員

澁谷委員。

私は副議長の時に正副委員長の手当をつけることを執行部と調整したことがある。その時には、議会側から正副委員長をアップする前に元に戻す方が先だという意見だったので、その方面で提案させていただいた。正副委員長は特に負担が多いのできちんと見合った対応することは必要だと思う。

西田委員長 田畑委員	田畑委員。 牛尾副委員長が提案した金額が良いか悪いかは別として、何らかの手当はお支払いしてあげるべき。一方では議員定数特別委員会の中で、議員数の増減については議員側も前向きに取り組んでいる姿勢を表さないと難しい気がする。
西田委員長 村武委員	村武委員。 基本的には賛成だが、報酬がついてしまうと今よりもっと正副委員長の負担が増える恐れがあり、それは良くない。そこは議員皆が意識しておかないといけないと思う。
西田委員長 道下委員 篠原次長 澁谷委員 牛尾副委員長 澁谷委員	道下委員。 類似団体や県内はどうなっているか。 県内はない。 大体1万5千円が多い。 山陽筋はほとんど処遇されている。 委員長と副委員長を兼務しても1万円だけ。でない副委員長をたくさんやるなどの事例が出かねないので揉める種になる。
西田委員長 小川委員	他に意見はあるか。小川委員。 処遇改善は賛成だが、立候補制との抱き合わせは正直どうかと。委員会では指名推薦もある。18名と言われたが兼務している人がいるのもっと少なくなる可能性がある。立候補制については慎重にすべき。
西田委員長 牛尾副委員長 野藤委員	立候補制は福知山市議会の例を上げられたのだろう。 今は処遇改善の話がメインなので。試算すると年間220万円程度。 委員長は大変だというのが良く分かるので処遇改善は賛成。通年会期になって特に忙しい委員会もあるし当然だと思う。ただ、立候補制はともかく、所信表明はあっても良いと思う。
西田委員長	他にはよろしいか。 (「はい」という声あり)
西田委員長	色々と皆さんからご意見をいただいた。基本的には賛成だと思う。手当の金額はある程度目安を出した方が良いか。先ほど副委員長からは、1万5千円・7,500円という意見だった。他の山陽筋の市議会は1万円の5千円が多い。
牛尾副委員長	正直に出すと削られるので、多めに提示すればどうかと。副議長との報酬のバランスがあるためあまり出してもいけないので。でも具体的な数字を出した方が向こうも議論しやすいかと思って。
西田委員長	この委員会のまとめとしては報酬審に向けて、手当については。あとは議運に諮るのかな。
牛尾副委員長	諮らなくても議長に出せば良いと思う。
西田委員長	議長にそのまま出せば良いのか。
篠原次長	はい、そして議長が議運に諮問されるかどうかを判断される。
西田委員長	では一応この委員会のまとめとしては、正副委員長の手当については、

委員長が1万5千円、副委員長が7,500円で手当を付けていただきたいということで、まとめて議長へ申入れしたいと思う。よろしいか。

(「はい」という声あり)

笹田委員

知らなかったという人がいたら困るので、会派でしっかりやるのか、僕は一人会派だから伝える相手もないが、皆で意思疎通しておかないと。

西田委員長

結果は分からないがそういう状況だということ。

笹田委員

委員長から全協で言ってもらえれば。

西田委員長

了解した。ではそのようにとりまとめて議長に話をしたい。

篠原次長

とりまとめの文言については先ほど副委員長も言われたが、その取扱いはどうするか。

(「正副委員長に一任」という声あり)

西田委員長

正副委員長の手当を、金額的には1万5千円、7,500円というのを盛り込んだもので出したい。

澁谷委員

もっともらしい理由が欲しいが。

西田委員長

それは正副委員長で決めさせていただく。

その他には。笹田委員。

笹田委員

以前の課題も少しずつ片付けていかなければならない。

西田委員長

あれば正副委員長や事務局に。今日はこれで終わらせていただく。

篠原次長

今回は。特別委員会が目的が達成されるまでが任期なので、解散は不要だが。

牛尾副委員長

10月17日が会派変更だから、それまでやるかやらないかだろう。

澁谷委員

やるとしたら引継ぎ事項を整理するかどうだろう。

笹田委員

課題の引継ぎ。

牛尾副委員長

今日の話をもとめた後に皆さんに知らせてもらって。

西田委員長

引継ぎ事項は正副委員長に任せていただき、最終結果を一覧にして皆さんにタブレット配信等でお知らせする、ということでよろしいか。

(「はい」という声あり)

西田委員長

以上で委員会を終了する。

(閉議 12時 52分)

浜田市議会委員会条例第65条第1項の規定により委員会記録を作成する。

議会改革調査検討特別委員会 委員長 西田 清久 ㊟